

重点目標	具体的方策	進捗	【評価の根拠】 達成度判定基準	取組状況	評価	2学期以降に向けての取組方針	後期評価	今年度の取組状況および達成状況	学校運営委員会からのコメント
1 組織的な学校運営	1【組織的な教育活動の推進】主任を中心にPDCAサイクルを確立させ、互いに進捗した組織的な教育活動を推進する。	教頭	【努力指標】主任等を中心にPDCAサイクルを確立させ、互いに進捗した組織的な教育活動を推進している。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	100% 今年度の反省を受け、学力向上ロードマップが、さらに各部署の状況に活用できるものとするために、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	「教員間の協力関係、子供達を育てるための原動力となるベースが組織的な学校運営であると考えている。主任会での協議が何年かの経験から具体的な行動に結びついていくが課題としてほしい。年度主任の反省を踏まえ、主任会の定期開催が決定されたことはよかった。
	2【働き方改革の推進】タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	教頭	【努力指標】「成果重視」の意識を高め、タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	95% 働き方改革の推進に努め、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	「各部署からの提案、納品を迅速にすることは重要なことである。『無難、無駄、無茶』をなくすることを大切にしてほしい。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。
2 確かな学力の育成	3【学力向上に向けての取組】タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	教頭	【努力指標】「成果重視」の意識を高め、タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	100% 今年度の反省を受け、学力向上ロードマップが、さらに各部署の状況に活用できるものとするために、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	「学力向上がすべての未来を明るくすると信じて『できた！』『やったー！』とほめる声は子ども達にとって大切なことである。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。
	4【自分の考えを表現し、他者と協力し、課題を解決する】タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	教頭	【努力指標】「成果重視」の意識を高め、タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	100% 今年度の反省を受け、学力向上ロードマップが、さらに各部署の状況に活用できるものとするために、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	「学力向上がすべての未来を明るくすると信じて『できた！』『やったー！』とほめる声は子ども達にとって大切なことである。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。
3 豊かな心と人間関係力の育成	5【不登校・いじめ対応】児童の生活や学習の状況を確認し、必要に応じて支援を行う。	生活指導	【努力指標】「成果重視」の意識を高め、タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	100% 今年度の反省を受け、学力向上ロードマップが、さらに各部署の状況に活用できるものとするために、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	「学校が楽しいと感じている児童、朝起きる学校へ行こうと思える児童が100%を目標とする。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。
	6【主体的に行動する児童の育成】児童の生活や学習の状況を確認し、必要に応じて支援を行う。	生活指導	【努力指標】「成果重視」の意識を高め、タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	100% 今年度の反省を受け、学力向上ロードマップが、さらに各部署の状況に活用できるものとするために、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	「上級生は下級生を支援し、いじめ対応に努める。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。
4 健康で安全な生活の推進	7【体力づくり】児童の生活や学習の状況を確認し、必要に応じて支援を行う。	体育	【努力指標】「成果重視」の意識を高め、タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	100% 今年度の反省を受け、学力向上ロードマップが、さらに各部署の状況に活用できるものとするために、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	「高学年に力を入れた体力づくりを推進し、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。
	8【自己管理能力の育成】児童の生活や学習の状況を確認し、必要に応じて支援を行う。	生活指導	【努力指標】「成果重視」の意識を高め、タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	100% 今年度の反省を受け、学力向上ロードマップが、さらに各部署の状況に活用できるものとするために、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	「児童は自己管理能力を高め、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。
5 地域・家庭との連携	9【ふるさと教育の推進】ふるさと教育の推進を推進する。	教頭	【努力指標】「成果重視」の意識を高め、タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	100% 今年度の反省を受け、学力向上ロードマップが、さらに各部署の状況に活用できるものとするために、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	「ふるさと教育の推進を推進し、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。
	10【ふるさと教育の推進】ふるさと教育の推進を推進する。	教頭	【努力指標】「成果重視」の意識を高め、タイムマネジメントの活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。	【教員アンケート】「学校経営ビジョン実現のための各自の役割を担い、組織的に取り組み、定期的な検証がなされている」と答えた教員の割合 A 90%以上 B 80～90% C 70～80% D 70%未満	100% 主任が学校運営に全面参画し、各教員の役割を明確に。定期的な検証がなされている。学校の実態や状況を踏まえ取り組みを進めていく。校長と教員が互いに協力し、学校全体が動いている。学校全体が動いている。	今年度から、年度主任を毎週1回定期的に行うように改訂が時間と工夫し決定できた。年度主任では、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	A	100% 今年度の反省を受け、学力向上ロードマップが、さらに各部署の状況に活用できるものとするために、年度主任や、各部署の状況を共有して、年度主任が中心になるように進めていく。	「ふるさと教育の推進を推進し、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。年度主任の活用を高め、教員の専門性を生かし、必要経費の取組を推進する。

[illegible]

